

医療費及び保険給付費の動向

国民健康保険の被保険者数は、団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行や社会保険適用拡大の影響により、引き続き大幅に減少している。一人当たりの医療費は微増しているものの、被保険者数の減少により、全体の医療費及び保険給付費は減少する見込みである。一方で、高齢化の進行及び医療の高度化に伴う医療需要の増加が懸念されており、保険料の引き上げを含む国民健康保険財政の持続可能性を高めるための取り組みが重要となっている。

(1) 医療費の推移

	被保険者数		医療費		1人当たり医療費	
	(年平均)	前年比	金額(円)	前年比	金額(円)	前年比
令和5年度	28,129		14,487,690,844		515,045	
令和6年度	27,103	△ 3.65%	14,005,639,748	△ 3.33%	516,756	0.33%
令和7年度(見込)	26,211	△ 3.29%	13,711,521,313	△ 2.10%	523,121	1.23%

※医療費とは、自己負担額も含めた費用総額
 ※3月～2月診療ベースで算出

(2) 保険給付費の推移

	被保険者数		保険給付費		1人当たり保険給付費	
	(年平均)	前年比	金額(円)	前年比	金額(円)	前年比
令和5年度	28,129		12,631,618,878		449,060	
令和6年度	27,103	△ 3.65%	12,176,323,379	△ 3.60%	449,261	0.04%
令和7年度(見込)	26,211	△ 3.29%	12,037,150,000	△ 1.14%	459,240	2.22%

※被保険者数は年間平均人数。令和6年度は年平均の推計値。
 ※保険給付費とは、療養給付費、療養費、高額療養費、高額介護合算療養費、移送費、出産育児諸費、葬祭諸費、審査支払、手数料の合計
 ※3月～2月診療ベースで算出

(3) 令和7年度の医療費及び療養給付費の推移

診療月	医療費				療養給付費			
	令和7年度(円)	令和6年度(円)	増減(円)	前年同月比	令和7年度(円)	令和6年度(円)	増減(円)	前年同月比
3	1,150,416,987	1,164,560,830	△ 14,143,843	△ 1.21%	847,977,542	858,863,671	△ 10,886,129	△ 1.27%
4	1,152,789,358	1,177,687,384	△ 24,898,026	△ 2.11%	853,970,144	865,334,182	△ 11,364,038	△ 1.31%
5	1,154,880,285	1,206,282,030	△ 51,401,745	△ 4.26%	850,869,287	888,237,970	△ 37,368,683	△ 4.21%
6	1,123,253,046	1,158,169,801	△ 34,916,755	△ 3.01%	827,726,814	852,503,424	△ 24,776,610	△ 2.91%
7	1,244,584,616	1,212,886,071	31,698,545	2.61%	915,684,257	894,077,590	21,606,667	2.42%
8	1,097,100,712	1,151,331,345	△ 54,230,633	△ 4.71%	806,779,469	846,639,196	△ 39,859,727	△ 4.71%
9	1,130,306,282	1,148,449,347	△ 18,143,065	△ 1.58%	831,738,268	845,281,216	△ 13,542,948	△ 1.60%
10	1,169,987,119	1,206,350,562	△ 36,363,443	△ 3.01%	859,849,081	888,927,878	△ 29,078,797	△ 3.27%
11	1,112,181,976	1,130,352,135	△ 18,170,159	△ 1.61%	816,269,371	834,565,242	△ 18,295,871	△ 2.19%
平均	1,148,388,931	1,172,896,612	△ 24,507,680	△ 2.09%	845,651,581	863,825,597	△ 18,174,015	△ 2.10%

※療養給付費とは、医療機関及び薬局に支払う医療費の7割(一部8割)部分。
 保険給付費のうち大部分を占めている。